



YANAI CITY

【企業立地のお問い合わせ】
柳井市役所 経済部 企業立地・雇用創造推進室
〒742-8714 山口県柳井市南町一丁目10番2号
TEL (0820) 22-2111 FAX (0820) 23-7474
●E-mail kigyo-koyo@city-yanai.jp
●<https://www.city-yanai.jp/>



「暮らしたい」「働きたい」「学びたい」—まちづくりを目指して

— 山口県 —
柳井市
企業立地
のご案内



YANAI INDUSTRIAL LOCATION GUIDE





YANAI INDUSTRIAL LOCATION GUIDE

市長あいさつ

本市では、平成25年度から「企業立地・雇用創造推進室」を設置し、企業誘致の取組を重点的に進めてまいりました。近年では、株式会社トクヤマや日鉄ドラム株式会社といった大手企業の進出が次々と実現し、新たな産業の流れが生まれています。これらの企業は、地元高校生の就職の受け皿となり、若い世代の定住促進にも大きく貢献いただいています。

また、本市では、市内企業の事業拡大や新規事業への参入を積極的に支援しています。地元企業である株式会社アデリーは、平成24年に本社を市内移転し、その後も増築やラッピングロジの新設など、積極的な設備投資を通じて、事業を拡大されています。

本市は、白壁の町並みや茶白山古墳、大島瀬戸の渦潮、多島美を誇る瀬戸内海、緑豊かな里山などに象徴される景観や自然環境に恵まれています。気候は温暖多日照で比較的雨が少なく、年間を通じて過ごしやすい瀬戸内海型気候

区に属しています。このような自然環境は、農業や漁業などの産業活動の基盤となり、商業施設の充実と併せ、市民の豊かな暮らしを支えています。

近年では、地元出身、ゆかりのスポーツ選手、バスケットボール・河村勇輝選手やバドミントン・宮崎友花選手らの活躍が、地域全体に元気と活力をもたらしています。

地元が一体となって、多様な産業振興や魅力あるまちづくりが進む本市は、今後も多方面において成長を遂げ、皆様に「柳井で暮らす幸せ」を実感いただけるまちづくりを目指してまいります。

柳井市長

井原 健太郎



Contents

市長あいさつ	2
優れた立地環境	3
良好な交通アクセス	4
充実した人材育成	6
柳井市の支援制度	8
安心な住環境	10
魅力スポット	12
進出企業の声	14

柳井市の基本データ

面 積	140.05km ²
総 人 口	30,799人
総 世 帯 数	13,932世帯

令和2年国勢調査(令和2年10月1日現在)

柳井広域圏の総人口

柳 井 市	30,799人
周 防 大 島 町	14,798人
田 布 施 町	14,483人
平 生 町	11,914人
上 関 町	2,342人
合 計	74,336人

※令和2年国勢調査(令和2年10月1日現在)

優れた立地環境

地勢・位置

真っ青な美しい海と、緑豊かな自然に恵まれた柳井市は、山口県の南東部に位置しています。沿岸部、内陸部、半島部及び島しょ部からなり、沿岸部の一部は瀬戸内海国立公園にも指定されています。

地震が少ない

地震による災害リスクの少ないことも大きな特徴です。下関地方気象台で震度観測記録が残る大正8年(1919年)以降の山口県での地震回数は968回であり、これは佐賀県(766回)、富山県(801回)に次ぐ全国3位の少なさとなっています。有感地震はまれで、安心して暮らすことができます。

山口県及び柳井市における大正8年(1919年)以降の震度別地震回数

山口県	震度	1	2	3	4	5	6	7	計
	回数	603	245	84	29	7	0	0	968
柳井市	震度	1	2	3	4	5	6	7	計
	回数	183	78	20	5	2	0	0	288

※気象庁「震度データベース」をもとに作成。令和6年(2024年)3月31日現在

瀬戸内海気候に属し温暖少雨で、年間の日照時間は全国有数の長さを誇っています。

人口当たりの病床数及び大規模小売店舗面積が全国トップクラスで、大変住みよい街といえます。

電力供給拠点も立地しており、安定した企業活動が展開できます。

気候(年間の日照時間が全国トップクラス)

75位 / 年間の日照時間

年間の日照時間は、全国トップクラスです。瀬戸内海の沿岸部にあるため夏場でも比較的涼しい気候です。冬場の積雪は、ほとんどありません。

気象庁メッシュ平年値2020より算出

順 位	都道府県	市区	日照時間
1	静岡県	御前崎市	2,326
2	静岡県	湖西市	2,304
3	静岡県	牧之原市	2,303
75	山口県	柳井市	2,142
815	鹿児島県	奄美市	1,332

エネルギー供給拠点

市内にある中国電力柳井発電所は、環境にやさしいLNG(液化天然ガス)を燃料とした定格出力140万kw(1号・2号系列)の火力発電所です。近郊へのエネルギー供給拠点となっています。

少ない自然災害(リスク分散の適地)

台風の影響が軽微

平成3年(1991年)から令和5年(2023年)の間に、台風が本土(北海道、本州、四国、九州)に接近・上陸した回数は191回、年平均で5.8回です。そのうち山口県に影響を及ぼした回数は54回、年平均で1.6回となっています。

また、上陸だけに限ると、本土98回、年平均3.0回のうち、山口県に上陸した回数は14回、年平均0.4回となっています。

平成3年(1991年)～令和5年(2023年)の上陸回数

		接 近	うち上陸
本 土	回数	191	98
	平均	5.8	3.0
山口県	回数	54	14
	平均	1.6	0.4

※気象庁HP「気象統計情報」、下関地方気象台HP「山口県に接近・通過した台風の記録」をもとに作成

住みよさランキングで上位

58位 / 住みよさランキング

東洋経済新報社発刊の都市データパック2023による全国住みよさランキングにおいて、総合評価が全国で58位(中国四国地方で6位)となっています。

住みよさランキング算出指数		順 位
安心度	1万人当たり病院・一般診療所病床数	16位/815市区
利便度	人口当たり大規模小売店 店舗面積	14位/815市区
快適度	日照時間	75位/815市区



中国電力柳井発電所

良好な交通アクセス

県東部柳井広域都市圏の中心都市として、様々な交通アクセスに恵まれています。

中国・四国・九州のほぼ中心に位置する山口県の中にあって、県東部に位置する柳井市は、国道・県道が整備され、高速道路、新幹線、空港、港湾などへの交通アクセスに優れています。

道路

 柳井⇄広島 約**70**分

市内を東西に横断する国道188号は、一部区間で4車線化が完成したことで、市民生活の利便性が向上し、隣接する岩国市へのアクセス時間も短縮されました。主要国道である国道2号へは、北方面に約25分です。途中には、山陽自動車道の玖珂インターチェンジがあり、柳井市から広島市内までの所要時間は約70分となっています。

JR

 柳井⇄博多 約**90**分

市内には、柳井、柳井港及び大畠の3つの駅があり、広島駅又は徳山駅で新幹線への乗り換えが可能です。博多には徳山駅で新幹線に乗り換え、約90分でアクセスできます。

空路

 柳井⇄東京 約**2**時間

平成24年(2012年)12月に、山口県で宇部空港に次ぐ2つ目の空の玄関口として、岩国錦帯橋空港が開港しました。柳井市からは車で約45分でアクセスできます。岩国-羽田間は約90分で、1日往復5便が運航しています。(搭乗者は、空港の駐車場(約600台収容)を5日間無料で利用できます。)

航路・港湾

 柳井⇄松山 1日**12**往復

柳井港からは、愛媛県松山市(三津浜港)行きの定期フェリーが1日12往復運航しています。

また、県東部地域では、フェリーターミナル以外の港湾施設も充実しています。特に徳山下松港では平成3年(1991年)にコンテナターミナルが整備され、平成23年(2011年)には「国際パルク戦略港湾」にも選定され、大型船舶の接岸や物流拠点としての役割を担っています。

●徳山下松港(国際拠点港湾)	
地区名	岸壁(水深)、上屋、コンテナ施設
新南陽地区	岸壁:-12m/-10m/-5.5m 上屋:1棟(2,700㎡)
徳山地区	岸壁:-14m/-12m/-10m/-7.5m/-6.0m 上屋:6棟(1,439㎡~2,700㎡) ガントリークレーン2基 定格荷重35.6t/吊上荷重46.0t
下松地区	岸壁:-10m/-7.5m/-5.5m/-4.5m 上屋:1棟(2,315㎡)
光地区	岸壁:-7.5m/-5.5m

●柳井港(地方港湾)	
地区名	岸壁(水深)、上屋
東港区	岸壁:-5.5m/-4.5m 上屋:1棟(1,200㎡)

●平生港(地方港湾)	
地区名	岸壁(水深)
田名地区	岸壁:-10.0m/-5.5m



【株式会社 アデリー】
おいしいをデザインする
食の総合プロデュースカンパニーです。

代表取締役社長 小野 典子

私たちアデリーは、新たな価値を創造して届けるため、商品開発からカタログ制作、物流、販売までを一貫通貫で手掛ける「食の総合プロデュースカンパニー」です。人がうれしいと思う喜びを、これまでよりもっと深く、もっと幅広く、食を通じて具現化していきたい。そのために私たちは、人が心の中で求めている「何か」を探し続け、新しい価値となる「何か」を、瀬戸の町、柳井から、世の中に創り出そうと挑み続けている会社です。



アデリー本社



柳井工場 全景

【株式会社 オンド】
自動車ミッション部品素形品を製造し、
メーカー、グループ各事業所に供給。

代表取締役社長 名井 伸一郎

株式会社オンド柳井工場は、1992年6月に操業開始し、熱間鍛造、精密冷間鍛造による自動車ミッション部品素形品を主に製造し、メーカー、グループ各事業所に供給をしています。熱間鍛造は多量の電気を要しますが、柳井市には発電所があり、市のご支援をいただき、早々に特別高圧を受電する事ができ、生産をしています。自動車はEV化を中心に製造部品ニーズが変わりますが、部品種類、生産量の変動にフレキシブルに応え柳井工場で造り続けたいと考えています。



充実した人材育成

向学の気風が、脈々と受け継がれています。

尊王攘夷論者として幕末に活躍した僧月性が開いた私塾「清狂草堂」は、当時の毛利藩にあって「西の松下村塾、東の清狂草堂」と並び称され、薫陶を受けた門人には、勤王の志士久坂玄瑞、第3代奇兵隊総督の赤祢武人らがいます。

維新の原動力にもなった向学の気風は、現代の山口県にも脈々と受け継がれています。県内には、山口大学、周南公立大学をはじめとする国公立の大学・短期大学のほか、高等専門学校が3校あり、明日の産業を支える人材を育てています。

また、県東部に位置する柳井市は、近接する広島県西部の教育機関からも人材の受入が可能です。

技術系高等教育機関

県	名 称	学部・学科	所在地	入学定員
山口県（西部を除く）	山口大学	理学部5学科	山口市	220人
		工学部7学科	宇部市	530人
	周南公立大学	情報科学部1学科	周南市	100人
	大島商船高等専門学校	電子機械工学科外2学科	周防大島町	120人
	徳山工業高等専門学校	機械電気工学科外2学科	周南市	120人
広島県西部	宇部工業高等専門学校	機械工学科外4学科	宇部市	200人
	広島大学	理学部5学科	東広島市	230人
		工学部4学類		455人
		情報科学部1学科		180人
	広島市立大学	情報科学部4学科	広島市	210人
	近畿大学 広島キャンパス	工学部6学科	東広島市	545人
	広島工業大学	工学部5学科	広島市	530人
		情報学部3学科		270人
		環境学部3学科		300人
	安田女子大学	理工学部3学科 (2025年4月開設)		180人

(入学定員は令和7年1月現在)

山口大学(工学部)

中国地方の国立大学工学系学部で最大級の学生数を擁し、多くの卒業生を様々な分野に送り出しています。ものづくり創成教育の拠点である「ものづくり創成センター」や「志」イノベーション道場」など充実した教育環境が整っており、大学院の創成科学研究科及び技術経営研究科(MOT)において、教育と研究の両面から人材の育成に努めています。また、大学研究推進機構、技術移転機関(TLO)など、産学公連携機関が充実していることも特徴の一つです。



山口大学 大学研究推進機構

周南公立大学

令和4年4月1日に徳山大学が公立化され、周南公立大学となりました。本学は、「日本一のまちづくりの中核となる大学」を目指し、地域社会の持続的発展と価値創造に貢献しています。「知・徳・体」一体の全人教育を理念に掲げ、幅広い教養と専門性を備えた実践力のある人材を育成しています。令和6年4月には、学部・学科を再編し、経済学部、福祉情報学部、人間健康科学部の3学部5学科を設置しました。



周南公立大学

高等専門学校(大島商船・徳山工業・宇部工業)

工業県山口を象徴するように、工業系の学科を有する高専が3校(全国51校のうち北海道の4校に次ぐ)が設置されています。



商工系等の学科を持つ高等学校

山口県 東部・中部

- 1 岩国商業高校(岩国市)
- 2 岩国工業高校(岩国市)
- 3 柳井商工高校(柳井市)
- 4 柳井学園高校(柳井市)
- 5 田布施農工高校(田布施町)
- 6 聖光高校(光市)
- 7 下松工業高校(下松市)
- 8 徳山商工高校(周南市)
- 9 山口県桜ヶ丘高校(周南市)
- 10 南陽工業高校(周南市)

技術系専修学校・各種学校・能力開発センター

山口県 中部

- 東部高等産業技術学校(周南市)
- 徳山総合ビジネス専門学校(周南市)
- 山口コアカレッジ(山口市)
- 山口職業能力開発促進センター(山口市)
- YIC情報ビジネス専門学校(山口市)

広島県 西部

- 広島工業大学専門学校(広島市)
- 広島コンピュータ専門学校(広島市)
- 穴吹デザイン専門学校(広島市)
- 広島情報専門学校(広島市)
- 専門学校広島工学院大学校(広島市)
- 専門学校広島国際学院自動車整備大学校(広島市)
- 広島情報ITクリエイター専門学校(広島市)
- 専門学校広島自動車大学校(府中町)

その他の高等教育機関

山口県 東部・中部

- 岩国短期大学(岩国市)
- 山口短期大学(防府市)
- 放送大学山口学習センター(山口市)

- 山口県立大学(山口市)
- 山口芸術短期大学(山口市)
- 山口学芸大学(山口市)

広島県 西部

- 広島国際大学(東広島市)
- 観啓大学(広島市)
- 県立広島大学(広島市)
- 比治山大学(広島市)
- 比治山大学短期大学部(広島市)
- 広島経済大学(広島市)
- 広島修道大学(広島市)

- 広島女学院大学(広島市)
- 広島都市学園大学(広島市)
- 広島文化学園短期大学(広島市)
- 広島文教大学(広島市)
- 安田女子短期大学(広島市)
- 放送大学広島学習センター(広島市)
- 山陽女子短期大学(廿日市市)

企業紹介 - 03



柳井本社 全景

【株式会社 藤本コーポレーション】
豊かな発想と技術で、
未来へと挑戦を続けます。

代表取締役 藤本 憲治

株式会社藤本コーポレーションでは、各種印刷物を企画からデザイン・印刷までを一貫してご提案できる体制を整えています。柳井市の本社工場では特殊印刷やDM印刷など付加価値の高い印刷ツールの生産を可能にした整備環境をはじめ、WEB制作やデジタル印刷、各種ノベルティなどのさまざまなニーズにも対応しています。これまで培ったノウハウを進化させ、新たな製品づくりで社会に貢献してまいります。



企業紹介 - 04

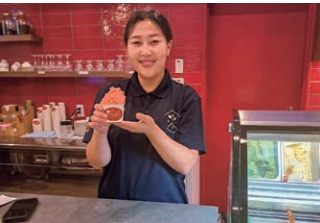


柳井本社 全景

【セイルドオーシャン株式会社】
柳井クルーズホテル
食のアミューズメントパーク
アミューゼNOREN

代表取締役社長 嶋尾 忠宏

「食を楽しんで、ホッとする時を、もっと素敵に」をキャッチフレーズにホテルから地域の賑わいの場へと、新たな形のホテル創りを目指し「楽しんでもらう」を心掛け、常に新しい空間とサービスを創造しお客様の期待を超える、滞在体験を提供して参ります。



柳井市の支援制度

企業の誘致に向け、奨励金制度や固定資産税の減免など様々な支援でサポートします。

企業立地促進奨励金制度

対象者の要件		
事業の内容	(第1)	①製造業、②旅館業(下宿営業を除く)、③農林水産物等販売業、④情報サービス業等
	(第2)	①運輸業、郵便業のうち「道路貨物運送業、倉庫業、冷蔵倉庫業、こん包業」、②卸売業、小売業、③教育、学習支援業のうち「高等学校、中等教育学校、高等教育機関、特別支援学校、専修学校、各種学校」、④学術研究、専門・技術サービス業
事業所の設置		
①市外企業が市内へ事業所を新設すること ②市内企業が事業規模の拡大・業種展開を目的に事業所を新增設すること ③(第2)での指定は、市内に本社(個人にあっては、本市に住所を有する者)を有するものに限る。		
投下固定資産額		
総額1億円(中小企業5千万円)以上、かつ建物及び償却資産の合計5千万円(中小企業2千万円)以上		
その他		
固定資産税を完納していること。		

奨励金の内容

事業所設置奨励金		
	(第1)	投下資金に係る固定資産税に相当する額(3年度間) ※固定資産税の課税免除等の適用が受けられる場合は、申請をしていること。
	(第2)	投下固定資産総額の100分の5(1回のみ) 1億円以内。ただし、4,000万円を超えときは、翌年度以降分割して交付
雇用奨励金		
市内在住の新規雇用者1人につき40万円(新卒者は50万円)を交付(1回のみ) ※雇用開始日が事業開始日前後1年の間であること。※雇用開始日から継続して1年以上雇用されていること。		
用地取得奨励金		
土地の取得額等の100分の30を交付(1回のみ) ※土地の面積が3,000㎡(中小企業1,000㎡)以上であること。※土地の取得日が平成29年7月1日以降であること。※事業開始日前3年以内に取得した土地であること。 ※造成費も含む。		

立地企業に対する税制上の優遇措置制度

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法による固定資産税の課税免除			
適用基準		製造業、旅館業(下宿営業を除く)、農林水産物等販売業、情報サービス業等の用に供する設備(機械・装置、建物・附属設備、構築物等)の新増設、製作、改修に係る取得価額が以下のとおりであること。(資本金が5,000万円超の法人は新増設に限る。) 【製造業・旅館業】◇資本金が5,000万円以下 ⇒ 500万円以上 ◇資本金が5,000万円超～1億円以下 ⇒ 1,000万円以上 ◇資本金が1億円超 ⇒ 2,000万円以上 【農林水産物等販売業・情報サービス業等】◇500万円以上	
柳井市における措置		適用期間	3年度間

地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律による固定資産税の課税免除

適用基準		山口県地域未来投資促進基本計画に基づき、地域経済牽引事業計画を作成し県の承認を受け、国の「評価委員会」において先進的であると認められること。土地、家屋、構築物の合計取得価額が以下のとおりであること。 【一般】1億円超 【農林漁業関係】5,000万円超	
柳井市における措置		適用期間	3年度間

地域再生法による固定資産税の不均一課税

適用基準		本社機能施設の整備工事着工前に地方活力向上地域等特定業務施設整備計画書を作成し、県知事の認定を受けること。 地域活力向上地域内において、特別償却設備を構成する家屋・償却資産、土地の取得価額が3,800万円以上(中小企業者等1,900万円以上) ①本社機能の移転(東京23区並びに中部圏及び近畿圏中心部から本社機能を移転する事業所) ※本社機能:調査・企画部門、情報処理部門、研究開発部門、国際事業部門、その他管理業務部門を有する事務所並びに研究所及び研修所 ②地方の本社機能の拡充(①以外の地域から本社機能を移転・拡充する事業所)	
柳井市における措置		固定資産税の不均一課税(土地、家屋、償却資産が対象) ①本社機能の移転の場合 ②地方の本社機能の拡充の場合 不均一課税 初年度 99/100 不均一課税 初年度 99/100 2年度 75/100 2年度 66/100 3年度 50/100 3年度 33/100	
適用期間		3年度間	

IT・サテライトオフィス誘致推進補助金制度

新規事業所の開設	
対象者の要件	①情報通信産業等(※)を営む事業所であること。 ②新規に従業員を5人以上雇用すること。 ③新規の従業員は操業開始後1年間の雇用実績があること。 (※)ソフトウェア業、情報処理サービス業、情報提供サービス業、インターネット付随サービス業、コールセンター業、広告代理業、デザイン業、自然科学研究所、デジタルコンテンツ業、事務処理センター事業を指す。
補助内容	
●各種使用料・賃借料補助 通信回線使用料及び不動産賃借料に対する補助 ◇補助率は1/2以内 ◇補助限度額は年2,500万円 ◇適用期間は操業開始から3年以内	
●雇用に対する補助 従業員の新規雇用に要する経費に対する補助 ◇補助率は新規雇用従業員1人当たり1/2以内 ◇補助限度額は新規雇用従業員1人当たり30万円 ※1年間の雇用実績を有し、その間継続して市内在住であること。	

サテライトオフィスの開設

対象者の要件	①本社機能の一部(総務部門等)を行う業務、情報等システムの開発・運営・管理を行う業務、各種設計・デザイン・編集等を行う業務、インターネットを活用した業務、新製品の研究開発等を主として行う事務所であること。 ②1年以上同種の事業等を営んでいること。 ③本市に代表者又は従業員を居住させ、事業活動を5年以上行うこと。 ④個人事業者の場合は過去3年間の平均年間所得が600万円以上であるか、その所得が見込まれること。
補助内容	
●各種使用料・賃借料補助 通信回線使用料及び不動産賃借料に対する補助 ◇補助率は2/3以内 ◇補助限度額は上限年200万円(通信回線使用料)、上限年120万円(不動産賃借料) ◇適用期間は操業開始から3年以内	
●施設改修補助 通信回線や建屋の改修に対する補助 ◇補助率は2/3以内 ◇補助限度額は上限2,000万円、下限200万円 ◇適用期間は事務所の開設に関する協定等が本市と企業等で締結された日から操業開始半年以内	
●施設改修補助(市長が特に必要と認めた公共施設のみ) 動産・付属品の撤去費、高圧受電設備の設置費、上下水道施設の改修費、建物内のクリーニング費、消防設備・防火設備・昇降機の点検及び修理費に対する補助 ◇補助率は10/10以内 ◇補助限度額は上限1,000万円 ◇適用期間は事務所の開設に関する協定等が本市と企業等で締結された日から操業開始半年以内 ※複数者から見積を徴する等経費の圧縮に努めること。	

企業紹介 - 05



【株式会社ビジコム】

「ビジコムならすべてつながる」をコンセプトに、

お店とお客をつなぐ会社です。

代表取締役 中馬 浩

株式会社ビジコムは、全国の小売店・医療機関・その他専門店等に対してPOSレジのソリューションや周辺機器を販売する会社です。「ビジコムならすべてつながる」をコンセプトに、お店の売上や顧客情報を、最新鋭のハードウェアに搭載したソフトウェアを通じて管理するシステムを提供することで、お店とお客をつなぐ役割を担っています。柳井ラボでは、多彩なハードウェア類を保管する在庫拠点として、現地採用に力を入れており、当社の物流機能を担っています。

(本社)〒162-0812 東京都新宿区西五軒町13-1住友不動産飯田橋ビル3号館 5階 (柳井ラボ)〒749-0101 柳井市神代4110-2(旧神西小学校)

8

9

 安心な住環境

「柳井で暮らせる幸せ」を実感できるまちづくりを目指して。

少子高齢化が年々進む中、地域の医療体制を充実させ、市民の医療へのニーズを満足させることが、地方自治体の大きなテーマの一つになっています。

また、教育の面では、学校施設の耐震化に積極的に取り組み、「柳井で暮らす幸せ」を実感できるよう、安心して学べるまちづくりを進めています。

■ 医療



●4つの総合病院が立地

市内には、平成20年5月に増改築した「周東総合病院（病床数360床）」のほか、国立病院機構柳井医療センター（同280床）、恵愛会柳井病院（同298床）、坂本病院（同100床）の4つの総合病院が立地しています。また、一般診療所が29か所、歯科診療所が20か所あります。



山口県厚生農業協同組合連合会 周東総合病院

■教育

●子育て支援体制も充実

柳井地域には県立高校5校、私立高校1校のほか、1校の高等専門学校が立地しています。

また、市内には小学校は12校(うち1校は休校)、中学校は3校あります。保育園・保育所は11施設(認可保育所)、幼稚園は1施設が立地しています。子育て支援センターやファミリーサポートセンターもあり、育児を支援しています。

●柳井広域圏 高等学校・高等専門学校一覧

学校名	学科	入学	設置者
柳井高等学校	普通科	130人	県立
柳井商工高等学校	ビジネス情報科	60人	県立
	機械科	60人	
	建築・電子科		
柳井学園高等学校	普通科	120人	私立
	衛生看護科	40人	
熊毛南高等学校	普通科	80人	県立
田布施農工高等学校	生物生産科	90人	県立
	食品化学科		
	都市緑地科		
	機械制御科	30人	
周防大島高等学校	普通科	60人	県立
	地域創生科	30人	
大島商船高等専門学校	商船学科	40人	国立
	電子機械工学科	40人	
	情報工学科	40人	

■ 買い物

●日常生活の買い物も非常に便利

JR柳井駅を中心とした半径1,500mの範囲内に、大型ショッピングセンターが2店舗立地しています。また、市内には売り場面積が1,000㎡を超える大規模小売店舗が13店あり、日常生活の買い物に便利です。

■暮らしにおける支援内容

定住促進住宅団地の分譲

大畠地区、柳東地区、伊保庄地区には、市が分譲している住宅団地があります。

また、同土地又は民有地を取得し、定住する子育て世代に対し、住宅建築にかかる経費の一部を助成します。

中学校給食費を無料

市内の中学校の給食費が無料(所得制限なし)

18歳以下の子どもの医療費が無料

乳幼児から高校生等(満18歳になった最初の年度末までの人)における、医療保険適用となる医療費の自己負担分を助成し無料化(所得制限なし)

全保育園児・幼稚園児の保育料が無料

0歳から5歳までの児童の保育料が第一子から無料(所得制限なし)

■市民（行政）サービス

●充実した市民（行政）サービスを目指して

市内には、市役所・出張所等の行政窓口等に加えて、県、国の行政窓口等も立地しています。また、市民の文化・スポーツ活動等を支援するため、みどりが丘図書館、公民館、サンビームやない、アクティブやないなどの文化施設や、バタフライアリーナ（柳井市体育館）、ビジコム柳井スタジアム（柳井市民球場）、FUJIBO柳井化学武道館（柳井市武道館）などのスポーツ施設も整備されています。



バタフライアリーナ(柳井市体育館)

柳井市の主な生活基盤施設



魅力スポット

心安らぐ景色や、福利厚生に最適な施設が充実しています。

江戸時代の商都の面影を残す「白壁の町並み」や、年間を通じてさまざまな花が咲き誇る「やまぐちフラワーランド」、南欧風の海水浴場「サザンセット伊保庄マリンパーク」、温水プールやテニスコート、フットサル競技場などを備え、子供向けの遊具も充実している大型都市公園「アデリーホシパーク」、地域の学びと交流の拠点「みどりが丘図書館」など、社員等の福利厚生に最適な施設が充実しています。



やない西蔵

柳井の郷土民芸品「金魚ちょうちん」や伝統織物「柳井縞」の製作体験ができます。



白壁の町並み

柳井の古市金屋地区は室町時代からの町割りが今も残されていて、200mの街路の両側には、江戸時代からの白壁の美しく静かな町並みが続いています。(国選定重要伝統的建造物群保存地区)



甘露醤油資料館

柳井の特産品「甘露醤油」の醤油蔵の一部が資料館として公開されています。

柳井市 町並み資料館

明治40年に周防銀行本店として建築されたもので、当時の銀行の姿がそのまま残っています。現在は、1階が観光案内所・町並み資料館、2階が松島詩子記念館となっています。



柳井市イベントカレンダー

伊陸天神祭

毎年4月の第1日曜日に開催。平安時代を思わせる美しく華やかに着飾った寄進牛が御網代輿を引いて歩きます。牛が主役の珍しいお祭りで、通称「牛天神」とも呼ばれています。

柳井金魚ちょうちん祭り

柳井駅前の麗都路(れとろ)通りから白壁の町並みにかけて、数千個の「金魚ちょうちん」に灯りがともされ、「金魚ねぶた」が会場内を練り歩くとともに、各種イベントも開催されます。



花香遊

歴史と文化の香り漂う白壁の町並みで、花と香りをテーマにふるさとの味や雅なお香遊び、貝合わせ、投扇興(とうせんきょう)や文香などを愉しめます。



柳井天神春まつり

毎年4月25日直前の日曜日に菅原道真公を奉る柳井天満宮において行われる春の大祭。市内を練り歩く大名行列は、時代絵巻を見ているようです。



みどりが丘図書館

令和6年7月にオープンした「みどりが丘図書館」は、図書館、市民活動支援、子育て、防災の4つの機能を備えた複合施設です。約200席の多様な閲覧席やカフェ、ワークショップスペースを完備し、学びと交流の新たな拠点として地域を支えています。



アデリーホシパーク

豊かな自然環境の中にある健康・スポーツ・レクリエーションの発信基地です。施設内には大型複合遊具、テニスコート、芝生広場、ジョギング・ウォーキングコースなどが整備されています。敷地内にあるアクアヒルやないでは、温水プール、温浴施設、フィットネスジム、各種スクールのほかサッカーやフットサルが楽しめる多目的グラウンドも利用できます。



サザンセット伊保庄マリンパーク

330mの白浜に沿ってヤシの木が並ぶ南欧風の海浜公園です。夏の海水浴客だけでなく、一年を通じて市民や観光客に利用されています。

大島瀬戸の渦潮

周防大島(屋代島)との間にある大島瀬戸の渦潮は、日本三大潮流の一つです。最狭部は700m、最大潮流9ノット、水深20m。灯台のある大磯のほかに大小の暗礁があり、海の難所の一つに数えられていました。万葉集にも歌われ、「龍宮の西門」とも呼ばれています。



柳井まつり

毎年11月23日(祝)に麗都路(れとろ)通りから白壁の町並み一帯で開催。美しい花傘おどりの行列は壮観です。農林水産業展やチャリティバザーなども開かれ、江戸時代の遊びも楽しめます。



阿月神明祭

毎年2月11日(祝)に阿月東西神明宮で開催。370年の伝統を誇る国の重要無形民俗文化財。御神体の下で神明踊りを奉納し、夜になると御神体に火が放たれます。

日積八朔大踊り

毎年9月1日直前の土曜日に日積大帯姫八幡宮(おおたらしひめはちまんぐう)で開催。約200年続く伝統的行事。五穀豊穡を風鎮の神に祈願する盆祭りです。やぐらの規模は県内最大。

俄まつり

旧暦の8月23日直前の日曜日に鳴門神社において行われる豊作を祈願する祭り。男神・女神の御輿が町内を荒々しく練り歩き、夕方、潮満ちる頃、浜から海に入っても合う勇壮な祭りです。※10月に開催する場合もあります。

進出企業の声

柳井に進出した企業の皆様から、事業の強みや本市へ進出した理由などについて貴重なお声をいただきました。充実した支援体制や地域社会とのつながりを活かし、企業と地域が共に成長しています。地域に根差し、成長を支える進出企業の声をご紹介します。

株式会社トクヤマ 先進技術事業化センター

〒742-0023 山口県柳井市南浜二丁目2番1号
(徳山製造所) 〒745-8648 山口県周南市御影町1番1号
(東京本部) 〒101-8618 東京都千代田区外神田一丁目7番5号 フロントプレイス秋葉原



(令和2年6月進出)



先進技術事業化センター

■ 地域への貢献

2024年度は金魚ちょうちん祭りに単独でねぶたを出展しました。残念ながら入賞は逃しましたが、従業員の絆は大いに深まったと思います。柳井まつりでは、トクヤマ化楽くらの「缶バッジ製作」が好評を博し、多くの子供たちに楽しんで頂きました。また、さくら土手や大歳神社跡地の祭り、自治会の清掃活動など、近隣のイベントにも参加しています。

■ 雇用や人材育成への取り組み

現在は事業化の途上にあり、大きな雇用貢献はできておりませんが、早期に量産技術開発を成功させ、雇用に繋がるよう努めています。また、人材育成の観点から、毎年「柳井少年少女発明クラブ」で、トクヤマ化楽くらの出前授業を行い、小学生に化学の楽しさを伝え、興味を持ってもらう活動を行っています。成人した彼ら彼女らが柳井に戻って来られるような環境を整えることが理想だと考えています。

■ 事業の内容と強み

先進技術事業化センターでは、地球環境保護に資するアルカリ水電解事業や電子デバイスの高性能化に対応する窒化ケイ素基板、窒化アルミファイラー、窒化ケイ素ベアリングボールなど放熱材料の量産技術開発に取り組んでいます。トクヤマが長年にわたり培ってきた製造技術の蓄積をベースに、徳山工場と連携し、柔軟かつ効率的に事業化が進められることが強みです。



窒化ケイ素

■ 柳井へ進出した理由

新規事業の早期立ち上げのため、徳山製造所と業務連携が取りやすい近場で用地を探していたところ、山口県を通じて柳井市さんより本用地の紹介を受け、複数の候補地の中から、この柳井市南浜の土地を選択しました。また、柳井市の固定資産税減免、用地取得や地元雇用など充実した支援も進出の大きな決め手となりました。

■ トクヤマゆうゆうファームについて



トクヤマゆうゆうファーム

トクヤマゆうゆうファームは、リーフレタス栽培を通して、農業の特性を生かした就業の場を提供し、障がい者及び高齢者の雇用機会の創出を目的に2021年に設立されました。農園は、自動制御を用いた効率的な水耕栽培システムを採用し、1年を通じて品質の安定したレタスを生産しています。効率的な近代農法を導入することで働きやすい職場環境を整え、就労支援を積極的に進めています。

日鉄ドラム株式会社 柳井工場

〒742-0023 山口県柳井市南浜三丁目1番2号
(本社) 〒136-0071 東京都江東区亀戸一丁目5番7号 錦糸町プライムタワー



日鉄ドラム株式会社

(令和2年6月進出)



柳井工場

■ 事業の内容と強み

当社は昭和9年、日本で初めて鋼製ドラム缶を製造した会社です。以来90年以上にわたり、主に石油・化学メーカー様の製造する製品の容器として、高品質の鋼製ドラム缶を安定的に供給して参りました。当社は、主要な需要地である石油化学工業地帯に生産拠点をもち、生産したドラム缶をお客様の要求するタイミングに納入できる体制を整えております。その中で柳井工場は、中国地方のお客様に鋼製ドラム缶をお届けするために、当社がほぼ半世紀振りに建設した新工場であり、これまでに培ってきた技術・ノウハウを注いで建設を致しました。今後、当社の有する5工場中で中核的工場として重要な役割を果たすものと考えております。

■ 柳井へ進出した理由

まず、中国地方、特に山口県は国内有数の鋼製ドラム缶の需要地であることを申し上げます。鋼製ドラム缶はお客様には「空缶」の状態出荷を致します。当社はお客様がご要求される品質を維持するため、専用の10トトラックで輸送を行いますが、トラック1台の最大積載は4ト程度に止まります。お客様のご要望される日時に鋼製ドラム缶をお届けするには、「輸送効率を最大化すること=お客様にできるだけ近い場所に工場があること」が

■ 地域への貢献

柳井工場は、国道188号線沿いに位置し、ひと際目立つ場所にあります。地元企業、進出企業の皆さまの中では新参者ではありますが、地元を盛り上げる活動に積極的に取り組むことにより、柳井市にも貢献したく存じます。今年の夏初めて、工場従業員の有志が「柳井金魚ちょうちん祭り」に参加し、ねぶたを地元の皆さまご指導の下で自製をし、祭り会場を練り歩きました。来年以降も極力、柳井市を盛り上げる行事に参加をしていきたいと考えております。



柳井金魚ちょうちん祭り

■ 雇用や人材育成への取り組み

当社は、従業員が安心して働ける環境を整えるため、「経営の安定性」を重視しております。また、長く当社で働いて頂くため、研修や福利厚生制度にも力を入れております。柳井市の優秀な学生の皆さまとご縁もあり、2021年から4年連続で、柳井市の新卒の方を当社にお迎えすることができました。今後とも、地元の優秀な学生の皆さまにとって良き就職先となれるよう、社業に精励して参ります。

■ (株)島商について



島商

(株)島商は1973年3月設立以来、中国地方を中心とした輸送と工場での入出庫管理に携わって参りました。日鉄ドラム(株)の柳井工場新設に伴い、柳井市という新天地で共に歩みを進めるために、今後も柳井工場と納入先のお客様への輸送・納入の架け橋として安定した高品質の輸送を続けられるよう努めて参ります。また、柳井事業所開設にあたり山口県内から従業員を採用しており、今後も積極的に進める予定です。